



# 天王寺をメデイカルタウンにしてみよう

ま  
ごどい

新型コロナウイルスには、まだまだ油断できませんなあ。

七月三日。感染者が一日、一〇〇人超えた東京に行ってきた。新幹線はまだ空いてましたけど、東京駅も、やや活気を取り戻してきたようです。

なんせ三か月ぶりの講演で、しかも大阪を離れてですから緊張しましたわ。

それにフェイスシールドを被っての講演やから、マイクあっても声が聞こえるのか心配でした。

えっ。「いつもマイクいらさないぐらい、声大きいですから、ちょうどよかったと違いますか」って。

久しぶりに会った東京のおっちゃん、うれしそうに突っ込んできます。

まあ彼も、メールばかりで、直にへらず口たたけなかったから、さびしかったんでしょ。聞き流して大人の対応しましょう。

さて、今回のお題は「不況こそチャンス！〜中小企業の生きる道」でした。

これ、今、ぴったりの題やったね。

僕の会社（株）アオキの九〇％の仕事は、飛行機です。今度の新型コロナウイルス騒ぎで、ご存知のように、飛行機はあまり飛んで

いません。

（株）アオキはボーイング社の認定工場です。認定取るのは大変でした。社員一丸となってがんばりました。

ボーイングから来た調査員に——この人は日系三世やから、日本語ができました——なんで、ウチが認定工場になったか聞きました。そしたら「青木さん、あなたの会社の従業員の目が輝いていたからです」と言われたんです。うれしかったなあ。

これ思い出すと、今でも目頭が熱うなります。一九九七年、今から二〇年以上も前のことです。

**フェイスシールドを寄付して  
喜んでもらいました**

さて、そうして取得したボーイング社の認定工場ですが、今年、ボーイング社の本社のあるアメリカのシアトルは、飛行機の製造工場も従業員がコロナにかかって閉鎖したり、黒人差別に抗議するデモから暴動が起こったりして、混乱しています。

あたりを受けて、ウチも土曜、日曜、月曜と仕事を休んでいます。売り上げが困ったことになってます。

まあ、そんなこんなで、今年はいらい年になってますが、僕は自分自身、ラッキーボーイと思っています。人との出会いで助



●(株)アオキ取締役会長  
**青木 豊彦** (あおき・とよひこ)



1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。2020年、国立滋賀医科大学有識者会議委員に就任。(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事としても活躍中。

かっています。今日の講演でも、出会った方と大きな渦が生まれるのやないかと思つてます。

これまでも出会いから、大阪市立大学の学長特別顧問や国立和歌山大学の客員教授に、任じられました。

市立大学には医学部があります。医学部の先生や看護師さんたちのお助けをするのが、僕の役割やと思つてます。

例えば、手術に使うメスは、ほとんどドイツ製だそうです。つまり手の大きい人が使うようなサイズになってます。これを国産化したらビジネスになりますねえ。

また、新型コロナウイルスの関係では、中小企業六〇社が集まってフェイスシールドをつくりました。二月にできて市立大学に寄

付して喜んでもらいました。今、これ売り出そうと盛り上がってます。

このように、ちよつとしたことが、チャンスになるのでは、と考えてます。

### 大阪市立大学のプレゼンテーションは世界一だ

前号で、大阪は、公共心あふれていることを紹介しました。

その中で、三方よしの現代版を身をもって行なう人として、原丈人さんを取り上げました。この方は、シリコンバレーで起業してベンチャーキャピタリストとして大成した人です。今も世界中を回り、開発途上国の貧しい人たちの自立などを支援しています。

原さんは、ほとんど日本にいないくて、なかなか会えませ

(時事)



●天王寺区にはその由来となった聖徳太子建立七大寺の1つ四天王寺がある

など三つのテーマで、原さんにプレゼンテーションしていただき

ました。

原さんは、それを聴いて、「これはすごい！世界中でプレゼンテーションを聴いてきたが、世界一だ。大阪の天王寺をメデイカルタウンにしましょう。お金は世界中から集めましょう。取りあえず五〇億集めます」と断言してくれました。

僕も大学側も、この即断にびっくりしました。それから日本にいるうちに二、三回、市立大学に行ってくれました。

いやあ、物事、動くときには動くもんですねえ。ウソをつかずに、人と出会っていれば、チャンスはやって来る。

僕は今そう思っています。

内閣府の本府参与もやってくるんですけどねえ。

ところが、この

六月たまたまお会いする機会がありました。それで、

大阪市立大学の先生方をご紹介します。

先生方からは、新型コロナウイルス、がん研究